

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	感染症問題が長期化している状況の中、近隣の方との交流をなんとか継続出来ているので、近隣の方とも協力してコロナ禍での防災意識を高めたい。	災害対策について近隣の方との継続的な情報交換ができ、協力して災害対策を考える事で防災意識も高められるようにしたい。	加入している町内会の会合やカフェリング・近隣の方との繋がり等を通して防災について話し合い、交流を深めながら協力し合える体制を構築したい。	12ヶ月
2	2	ホームの近隣に新たに宅地開発が行われていることもある為、今後の状況も見ながら、新たな交流の機会に繋がることを期待したい	コロナ禍で私達に何ができるのかを考え、カフェリングの目的でもある地域の方と支援センターとの橋渡し役になれるような関係構築に努めたい。	ロコミによる小さな宣伝から始め、地域の方からのご相談の窓口になり、支援センターとの橋渡し役となれるように進め始めている。 (現在、月に1~3件程度の相談を受けている)	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。